

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月1日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	熊本県苓北町	代表者名	田嶋章二
担当者部署	総務課	連絡先電話番号	0969-35-1111
担当者役職	主幹	担当者氏名	吉村俊彦
住所	863-2503 熊本県苓北町660		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 英幸
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	以前から別件のアドバイザー派遣事業において面識があり、本町の担当者と意見交換を複数回していたことから、本町の情報化推進状況や本庁の担当者の置かれている業務上の状況を十分把握された上で、今回のアドバイザー派遣事業において実施する事項等を詳細に打ち合わせることができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月8日	13時00分	15時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	苓北町役場庁舎		最寄駅	熊本駅
	所在地	熊本県天草郡苓北町志岐660番地		最寄駅からの交通手段	自家用車 または バス
	派遣形態	事前打合せ(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	情報施策(電算システム)担当職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 自治体DX推進体制立ち上げ後の効果的な運用方法(推進スケジュールや検討すべき作業内容等) 関係する職員の意識向上、研修等の実施 町長、副町長、管理職の理解(リーダーシップの醸成) 	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 本町の電算システム運用や地域情報化推進における現状と課題の整理 職員及び管理職・町長・副町長の意識改革 	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「苓北町における情報システム及び地域情報化の現状と課題」について事前に担当者でまとめた資料を作成し、アドバイザーへ説明。アドバイザーからは問題点等に対する改善点や改善の手法、他市町村の事例等を踏まえたアドバイスを頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	支援を受け、現状と課題が整理され、改善方法等取り組むべき課題が発見できた。また整理された資料を元にして、今後の事業計画の策定や町長・副町長への説明が具体的に出来る目処がたった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	職員や管理職、町長・副町長への啓発や研修の内容・方法については次回持ち越しとなった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は打合せのため行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

